

公益社団法人畜産技術協会 主催

# 効果的な消毒技術と農場バイオセキュリティの強化

2024年9月19日(木)

於:お茶の水トライエッジカンファレンス

有限会社あかばね動物クリニック 伊藤貢

〒441-3502 愛知県田原市赤羽根町石添55番地

Email: [m-ito@oasis.ocn.ne.jp](mailto:m-ito@oasis.ocn.ne.jp)



# 1.はじめに

---

我々の敵は何か？

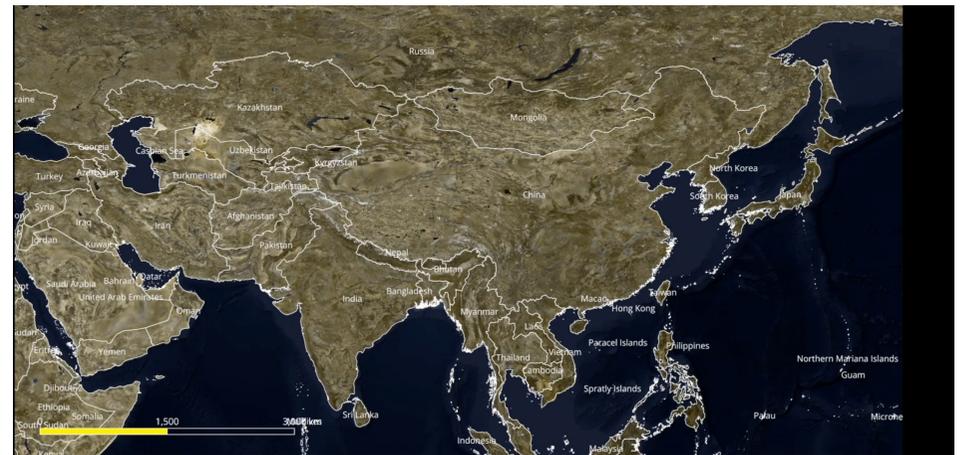


ジョージアでどの様に拡散したか



01:18

ジョージアから東南アジアへの伝播



04:15

我々の敵は何か？



細菌

ウイルス

コスト

異常気象

人

# CSF発生した農場の今



発生初日の朝

田原市は2019.2にはじめて発生  
7件(関連農場を含めると20農場)殺処分実施

4件廃業

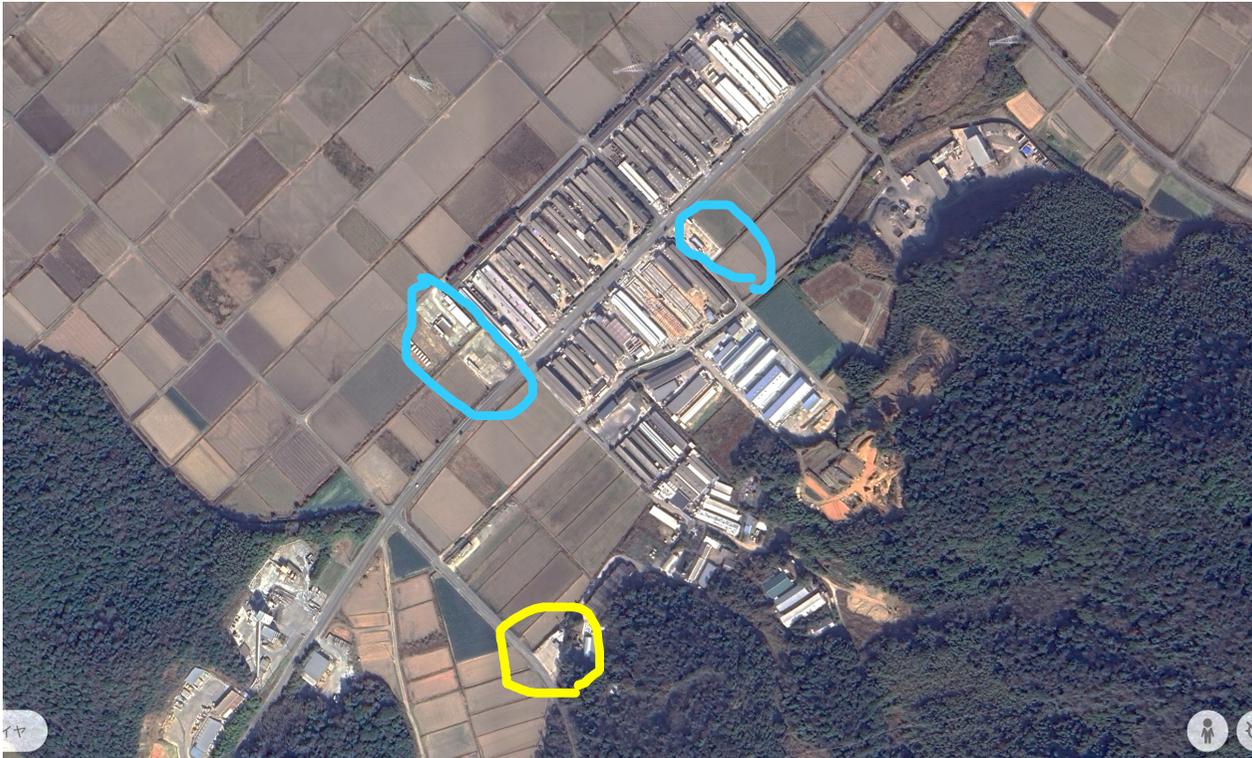
15農場でグループシステムに替わり、  
オールインオールアウトが出来るシステムを構築して、衛生レベルの高い養豚場を維持しています。



現在

# へい獣置場

出荷デポ



へい獣置場

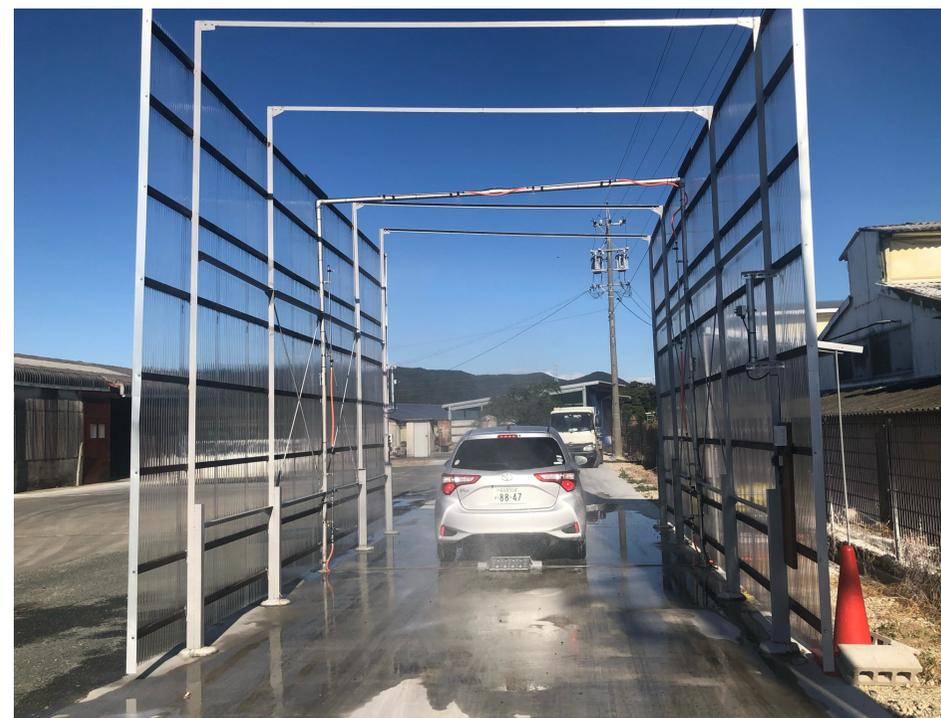


## 出荷デポ



- 出荷トラックを農場の近くまで来ないようにする
- 農場のトラックと出荷トラックの接触をさせない。
- 人も接点を持たない

## 消毒ゲート



- 消毒ゲート
- 注意点として、農場に入る車両は、農場側が消毒をすること。相手を信用しないこと。

柵の設置

今は壁が理想

バルク車が農場に入らない様に工夫





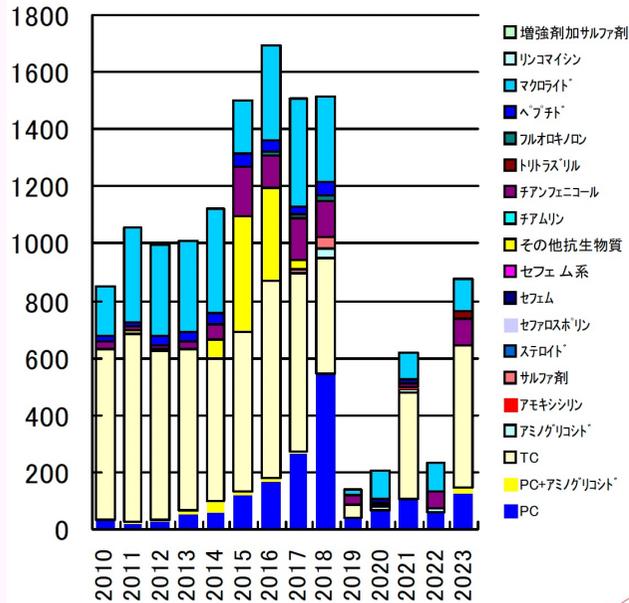
## 前室を設置

ポイントは、畜舎への入り口を少なくして、できるだけ畜舎間の移動をすくなくする。

365日24時間雨の日も風の日も、安定的に畜舎に入ることが重要

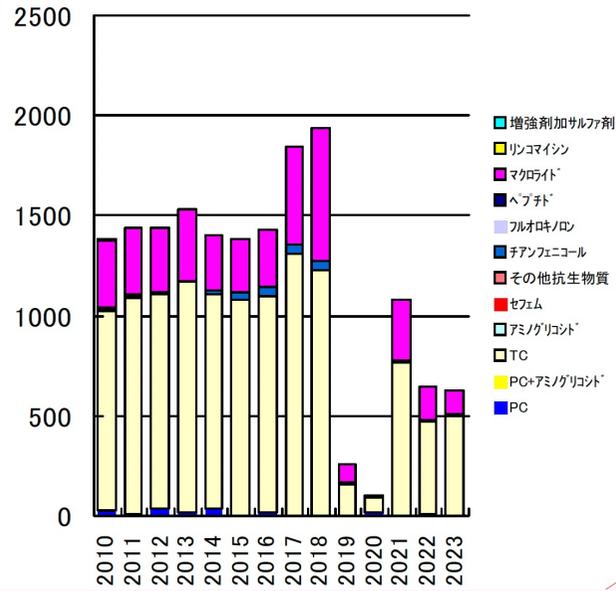
# 抗菌剤の使用量の比較

母豚あたりの抗菌剤投与量(力価換算 g)  
個人



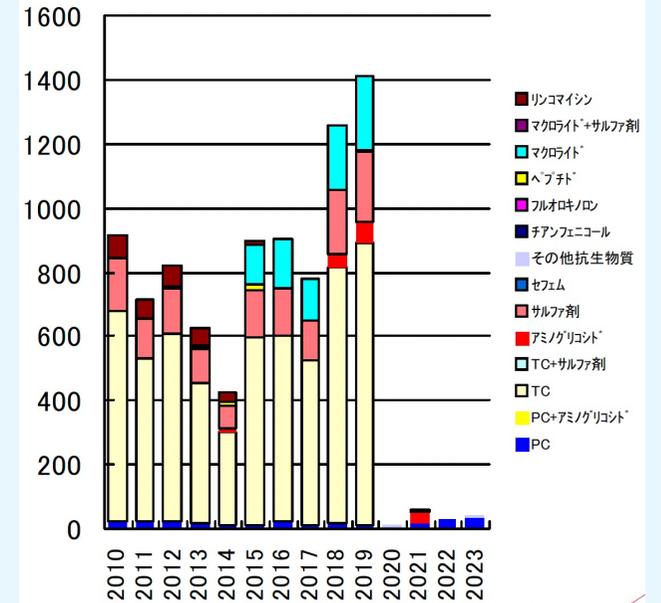
PRRS陽性

母豚あたりの抗菌剤投与量(力価換算 g)  
個人



PRRS陰性

母豚あたりの抗菌剤投与量(力価換算 g)  
個人





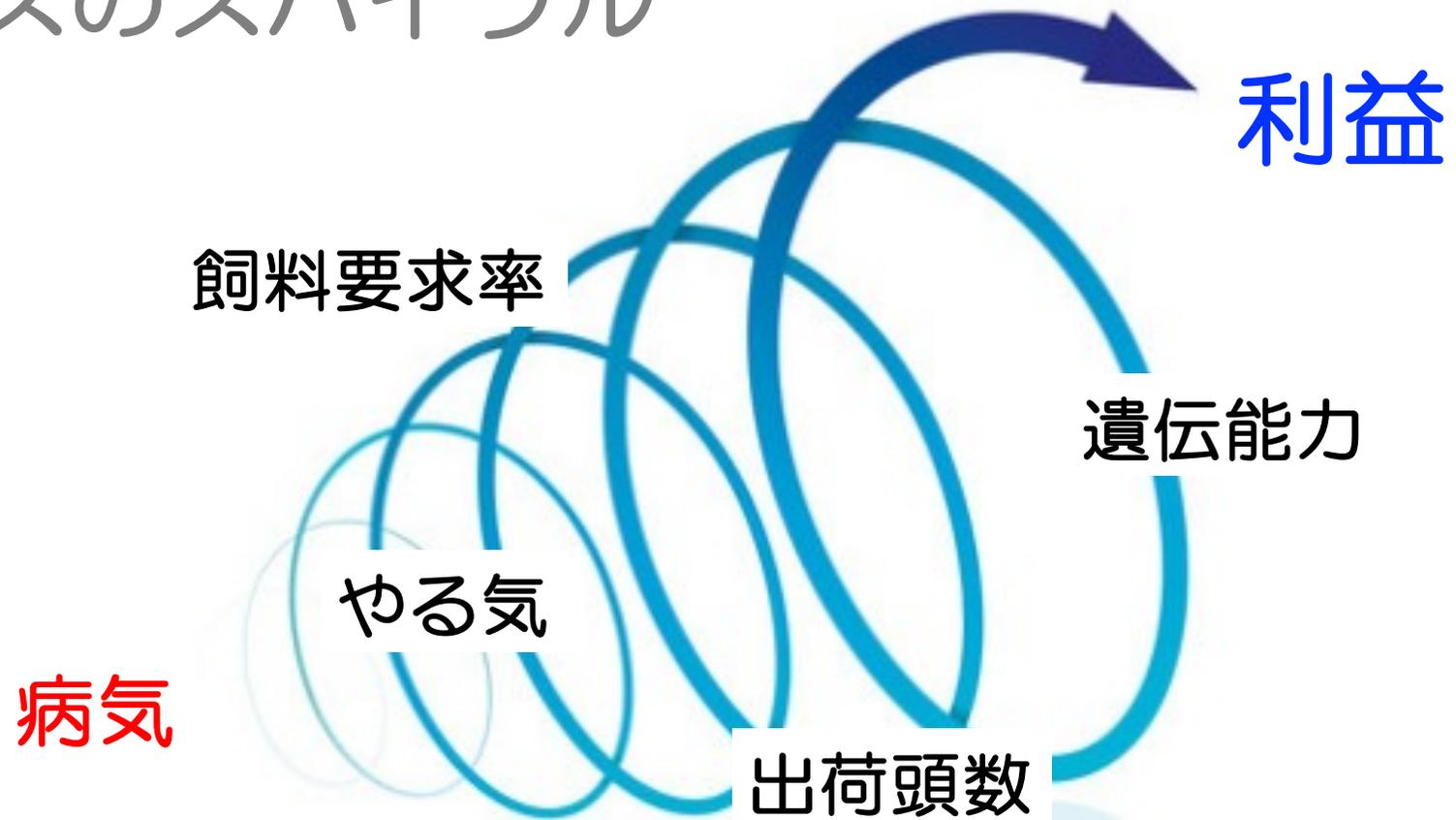
バイオセキュリティは、  
お金の儲けの重要なツ  
ールである。

---

消毒技術を習得することがこ  
れからの養豚場では必要に  
なってくる

多くの人が勘違いをしている!!

# プラスのスパイラル



CSF発生した団地も2農場が規模拡大しました。  
そしてもう1農場が規模拡大計画をしております。



病気の問題が少なくなると利益につながり、やる気を更に高めます。  
病気は、豚も殺すけれど、人のやる気を殺してしまう。これが一番の問題点